

今年は雨が多く、

早くからべと病が確認されています。



# ぶどうべと病の 予防をしましょう



葉表



葉裏

## 防除対策

- 発病葉は伝染源となるので、ほ場外に持ち出し適切に処分しましょう。
- 下記防除などで防除を行いましょ。

### 主なぶどうべと病防除剤

平成23年5月25日現在

商品名	希釈倍数	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	予防	治療	系統
アミスター10フロアブル	1000倍	30日前	3回以内	○	○	ストロビルリン
ストロビードライフフロアブル	2000~3000倍	14日前	3回以内	○	○	ストロビルリン
アリエッティ水和剤	800倍	30日前	3回以内	○	○	有機りん
ホライズンドライフフロアブル	2500~5000倍	21日前	3回以内	○	○	シアノピリミジン + 特許リン酸塩
ランマンフロアブル	1000~2000倍	14日前	3回以内	○	△	シアノイミダゾール
オラクル顆粒水和剤	5000~10000倍	14日前	3回以内	○	△	シアノイミダゾール
レーバスフロアブル	2000~3000倍	14日前	3回以内	○	△	マンデルアミド

(注) 袋かけ前の散布で果粉溶脱や汚れを生じる場合があるのでご注意ください。

**\*\*農薬の使用にあたって\*\***

他の作物への飛散防止に努めましょ。  
薬剤はラベルの表示事項を守りましょ。